

令和6年度第1回唐津市厳木市民センター庁舎建設検討委員会 協議結果(議事録)

令和7年2月20日(木) 18:30~19:45

厳木市民センター2階 大会議室

1. 委員の出席状況(17名中11名出席)

山口 恭弘(地域まちづくり会議)
吉野 祐子(地域まちづくり会議)
大瀧 良子(地域まちづくり会議)
秀島 崇(厳木公民館運営審議会)
池田 茂(厳木地区民生・児童委員協議会)
坂井友里子(厳木小中学校PTA)
宮原しのぶ(厳木小中学校PTA)
元浦亜莉沙(厳木小中学校PTA)
毛利 輝子(唐津市ボランティア連絡協議会厳木支部)
竹花奈美子(きゅうらぎデザイン)
村山 稔禎(唐津農業協同組合相知支所)

欠席: 居石好文、田久保邦博、荒久田正人、田久保峰子、福山勝芳、
田久保とし子

2. 事務局の出席状況

篠原厳木市民センター長、戸川総務・福祉課長、
毛利総務・福祉課総務係長、志佐総務・福祉課総務係長

3. 会議の概要

1 委員長あいさつ

2 経過等報告

(1) 委員の変更について

唐津農業協同組合相知支所選出の杵島勝委員の辞任により、後任の村山稔禎委員が就任されます。

(2) これまでの経緯等について

平成31年3月に基本計画を策定。その後情勢等の変化により基本計画の見直しが必要となったため、令和6年2月の検討委員会において基本計

画を見直す協議を実施し、令和6年3月その内容を反映させた基本計画に改訂しました。

この間、令和5年度に建設予定地の用地取得、敷地測量、地質調査を実施しております。

令和6年度の詳細については、次のスケジュール変更で説明します。

(3) 複合施設整備スケジュールの変更について

令和6年12月議会において、市執行部より「市民センターのあり方」を令和7年度中に策定すると発表がなされたため、その結果を反映した基本設計を行う必要があり、基本計画時点のスケジュールを変更することとなります。

具体的には、令和6年度は造成設計、建築に係る地質調査まで完了する予定で、基本設計だけは暫定的なものとして一旦終了します。

令和7年度に「全庁的な市民センターのあり方方針の策定」、令和8年度にその策定を基に基本設計を見直し、令和8年度、9年度で実施設計、令和9年度に造成工事、令和10年度、11年度で建築工事、令和11年度に外構工事、供用開始を予定しております。

ただし、今回の変更スケジュールも今後の進捗状況により変更になる可能性があります。

(4) 造成設計等の検討結果について

複合施設の配置も基本設計次第で変更になる可能性があります、基本計画のB案を基にした配置を考えています。

基本計画と異なる部分ですが、イベントスペースとしても使えるように複合施設の西側に駐車スペースを集約することとし複合施設と認定こども園の間の駐車場を削減しております。

また、駐車台数については、敷地のかさ上げに伴い約90台から約60台と減っております。

他に、集いの場として緑地広場についても配置を検討しましたが、駐車場の確保を優先せざるを得なく専用広場としての設置は難しいという考えです。代替えとして建物内に集いの場を設置する方向で考えています。

4 意見等

〔委員長〕

令和7年度に市民センターのあり方政策方針策定ということは、拡大基調ではなく縮小基調で提案されると思われる。複合施設が取りやめになることはあってはならない。地域コミュニティの場として必要である。

ただ、規模縮小見直しについて、厳木の今後の人口規模の身の丈あった建物は認めざるを得ないを考える。

〔委員〕

市民センターのあり方検討は、どのような形で開催されるのか。状況によっては、複合施設の建設もなくなってしまうのではないのか。

あり方検討会に民意というか意見を出すことができるのか。

〔事務局〕

本庁政策部が中心となり、全市民センターを対象としたものが策定される予定です。ただ、まだ今のところ何も決まっていません。

〔委員〕

複合施設は市民センターの機能だけでなく、地域の方・住民が使いやすい施設を検討して作っていただきたい。

〔事務局〕

公民館部分については、850㎡という面積は確保できています。それに付随する保健センター、老人憩の家部分も本庁と話しを出来ればと思います。ただ、市民センター部分については、市民センターのあり方によって規模縮小となれば、その面積が減ってきます。

〔委員〕

出来るのであればの意見ですが、大きい広場が欲しいわけではありませんが、施設内に人が集っているだけでは賑わいが通行人にまで伝わらない。外に人が集まっていることで賑わいを感じるので、複合施設の外側に机や椅子を置いて集えるような場所を確保してもらいたいです。

〔事務局〕

正面玄関側に大きな軒を設置予定なので、そのスペースを屋外に集うことができるスペースとして利用出来るのではと考えています。

〔委員〕

方針の策定が、本庁が中心となってするらしいが、今まで2年間ぐらい検討委員会が行ってきたことを無視する形で進めてもらっては困る。

厳木町の人口が減っても、コミュニティの場として場所を残していけるように推し進めていただきたい。

〔委員長〕

この計画は絶対に譲れないという決意で頑張りましょう

以下余白